

## 経営革新支援事例

会議所名：津商工会議所

指導員名：森下 裕明

### 【企業概要】

業種：飲食業・食品製造業  
従業員数：10名 支援テーマ・内容：[経営革新]  
野菜直売所の設置と津市内産豚肉を使った自社商品の流通、食品トレーサビリティのIT化

### 【支援に至った背景～経緯】

イベントへの出店をきっかけに当所への窓口相談を申込。専門家派遣を利用したのちに指導員による継続的な経営相談を実施している。

### 【支援の経過】

- 平成23年6月 窓口相談申込ののち企業訪問。課題の整理。
- 同年6月 助成金申請対策とマーケティング全般の専門家派遣。
- 同年7月～ 専門家派遣のフォロー及び基礎的支援の継続
- 24年年5月 経営革新計画申請、同計画審査中

### 【支援のポイント】

- ①直面する課題の整理
- 短期的課題：助成金の申請、新店舗（製造現場）の取得
  - 長期的課題：自社商品の流通化、トレーサビリティの見える化
    - ・助成金申請手順と書類作成のポイント
    - ・新店舗での営業（広告宣伝、新メニューの考案）、経理の自計化
    - ・IT化への準備、情報収集、具現化へ向けた助言など

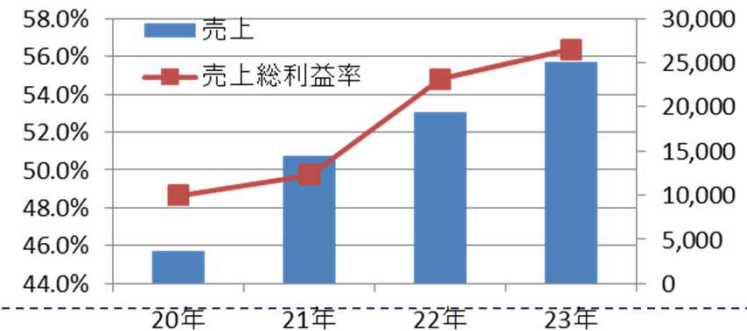
### 【支援の効果・成果】

#### ○2号店のオープン

24年4月に市内商店街に惣菜・お弁当を提供する2号店を開店（飲食スペースなし）空き店舗助成金などを活用した。

#### ○売上・売上総利益ともに増加傾向にある。

それでも原価率は23年決算で43.6%ありさらなる低減が課題である。



### 【支援策企業の声】

- 2号店をオープンしたばかりですので、知名度を高め地域に貢献できるお店になりたいと思います。
- また、専門家の方との接点や会議所からの情報提供で事業展開の広がりを感じます。
- いろいろなつながりを活かし、プロモーションなど進めていきたいと思っています。